

ONE OK ROCKが、沖縄で完全招待制ライブを実施!プレミアムチケットを手にした800名の観客を前に、新曲を含む圧巻の全14曲を披露!!

【SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU” ~ONE OK ROCK~】



日本最大の音楽専門チャンネルスペースシャワーTVは、“あなたの側で、生きてる音楽。”をコンセプトにトップミュージシャンと送るプレミアムライブ番組『SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU”』の公開収録を、2月1日(日)に沖縄にて実施致しました。

今回登場したミュージシャンは、2月11日(水)に待望のニューアルバムリリース、そして5月から全国アリーナツアーが決定しているONE OK ROCK! 沖縄の地でプレミアムな完全招待制ライブを実施致しました。

国内におけるワンマンライブとしては、昨年9月の横浜スタジアム2days公演以来となるこのライブに、全国各地から応募が殺到、プレミアムチケットを手にした800名の幸運な観客を前に、大熱狂の夜を繰り広げました。

詳しくは次ページのライブレポートをご覧ください。

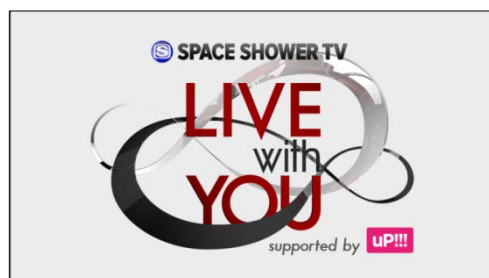
なおこちらのライブの様子は、2月28日(土)22:00からスペースシャワーTVにて、60分の特別番組としてオンエア致します。つきましては情報掲載の程、ご検討頂けますと幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

【番組概要】

- ◆ 番組タイトル：SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU” ~ONE OK ROCK~
- ◆ 出演：ONE OK ROCK
- ◆ 放送日時：
 - 初回放送 2月28日(土) 22:00~23:00
 - リピート放送 3月予定
- ◆ 番組詳細：<http://sstv.jp/lwy>

【公開収録ライブ概要】

- ◆ 収録日：2月1日(日)
- ◆ 収録場所：沖縄 ミュージックタウン音市場
- ◆ 観覧人数：男女800名(完全招待制)



番組ロゴ

沖縄ロック発祥の地「コザ」の音楽発信スペース「ミュージックタウン音市場」。会場入口の3階フロアから並ぶ人の列は、地上まで長く続いていた。開演の1時間以上前。期待で胸をふくらませたファンたちは、誰もが笑顔でその瞬間を待っていた。

“あなたの側で、生きてる音楽。”をコンセプトに、日本のトップミュージシャンが熱いライブを重ねてきたスペースシャワーTVのプレミアムライブ番組『SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”』。第12弾出演アーティスト、ONE OK ROCKのプレミアムチケットをゲットした800名が全国各地から集結していた。

昨年20公演におよぶ南アフリカやヨーロッパツアーなど世界規模の活動を精力的に行ったONE OK ROCKが、アメリカ・ロサンゼルスで完成させた待望のニューアルバム『35xxxv』のリリースを前に沖縄で行う、まさにプレミアムなライブだった。

開演時間が近づくにつれて、超満員のフロアが徐々に熱をおびてくる。ざわめきに満ちた会場に歓声飛び交い、期待感が沸点に達した時、Takaの「オキナワ！」の声で、その瞬間は突然訪れた。はじまりは「Mighty Long Fall」。一斉に突き上げられた無数の手が天空を射し示し、強烈なリズムに生命を得たように力強く前後に揺れ続ける。「いくぜ！」のかけ声でToruとRyotaがユニゾンで奏でるリフに導かれながら会場はいっせいに熱狂の渦へ。「最高の夜にしようぜ」と告げるTakaの言葉を受けて即座に応える歓声とともに、その場にいるすべての人を巻き込みながら、最高の夜へとただれこんでいく。

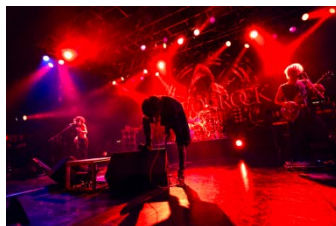
「早速だけど新曲いくぜ！ ついてこいよ！」。いきなりフルスロットルでトップスピードに達するパンキッシュな「Take me to the top」。いち早く披露された今の彼らの意思表示ともとれるニューアルバムからの新曲に、応募者の中から高倍率で勝ち抜けた幸運なファンの熱狂が一気に高まる。そして、「忘れんなよ、おまえら選ばれた人間だからな。朝まで全部この時間くれてやるから最後まで楽しんでくれ！」と、さらにTakaのMCが油を注ぎこんだ。

Toruのギターアルペジオに時計の音が刻まれた瞬間、誰もが次の曲を確信する。そう、「Clock Strikes」だ。Takaの歌に続いて、会場から歌声が湧きあがる。感情が一つになり、大きなうねりとなってそこに居るそれぞれの人の胸に押し寄せてくる感動的な瞬間だった。

再び新作から「Cry Out」を披露する。フロアの人が割れ、中央に空いた円の中で回りながらモッシュするサークルピットが出現。会場の熱量はマックスへ。このアツイ空気をクールダウンさせるようにToruが奏でるアコースティックギターの音とともに始まった「Be the light」。また新作からの「Heartache」を「CDとは違うヴァージョンで」というTakaの言葉通り、Toruのアコギのみの伴奏で心を込めて歌われた。優しいメロディにのって歌詞の一言一言が響く美しいバラッドだった。会場がコール&レスポンスで温まったあとは、「次の曲も新曲です」と告げて始まったのが「Stuck in the middle」。もがきながら、胸に内包する激しい想いをぶつけたヘヴィチューンに会場も熱を増し、さらに加速する「NO SCARED」でヘッドバンギングを繰り返すフロアの景色は壮観だった。そして最後の曲が「The Beginning」。〈このままじゃまだ終わらせることはできないでしょ さぁ始まりだ！〉と伝えるポジティブなメッセージを歌いきって彼らはステージを下りた。

アンコールは「アンサイズニア」と「完全感覚Dreamer」だ。繊細さと大胆さを兼ね備えたギター、ボトムを支える重厚なベースとドラム、圧倒的な音圧で迫るバンドサウンドと、その音圧を切り裂くほどパワフルなヴォーカルが圧巻のONE OK ROCK。唯一無二の存在感を見せつけた沖縄での最高の夜だった。このプレミアムなライブは、2/28(土)22:00～23:00に『SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”』で体感できる！(※番組OA曲は未定です)

撮影：Rui Hashimoto(SOUND SHOOTER)／テキスト：伊藤博伸



＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツプロデューズ本部コンテンツプロモーション部
TEL：03-3585-3544 FAX：03-3585-3215 担当：中澤 (knakazawa@spaceshower.net)